

IMBLEterminal (Android 版) 説明書

- ・ 本アプリは無保証のデモ用ソフトウェアです。
- ・ 本アプリの不具合により損害が発生した場合でも補償は致しません。
- ・ 本アプリに関するサポートは行っておりません。

1. 概要

本アプリは、IMBLE / IMBLE2 (以下 IMBLE とします)と通信することでデータの送受信を行う為の Android 端末用ターミナルソフトです。

IMBLE を使用したハードウェアのテスト等にお使いいただけます。

2. 動作環境

- ・ 端末 Bluetooth 4.0 以降に対応した Android 端末
 - ・ OS Android 7.0 以降
- ※ 上記条件を満たす端末であっても動作しない場合があります

3. インストール方法

- ・ Google Play ストアに公開しておりますので、下記 URL からインストールをお願い致します。(IMBLEterminal で検索していただく事でも表示されます)

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.interplan.IMBLEterminal>

- ・ インストール完了後起動すると、位置情報および Bluetooth 機能への権限の確認画面が表示されます。
いずれも Bluetooth 通信に必要な為、許可としてください。(位置情報は”正確な情報”を選択してください)

※ ここで拒否設定した場合は権限不足の為アプリを終了します。

※ 一度拒否設定をすると、OS の処理により以降起動時の権限確認画面は表示されません。設定→アプリ情報で本アプリの画面を開き、権限の項目で全て有効としてください。(再インストールした場合は再度権限確認画面が表示されます)

interplan

4. 使用方法

ここでは、USB I/F 経由で PC に接続した IMBLE と通信する場合を例に説明致します。

- ・ IMBLE を PC に接続し、TeraTerm (<http://osdn.jp/projects/ttssh2/>からダウンロードできます)等のターミナルソフトを起動して下さい。

※ 接続条件(IMBLE デフォルト設定時)は 19200bps/データ 8bit/パリティ無し /ストップ 1bit/フロー制御無しとして下さい。

※ IMBLE との通信には、PC の RTS を ON にする必要があります。TeraTerm 以外のターミナルソフトをお使いの場合で正常に通信できない場合は、RTS の設定を変えてお試し下さい。

- ・ 本アプリを起動するとスキャン画面となります。この画面では、周囲にある BLE 機器の名前と Bluetooth アドレスを表示します。

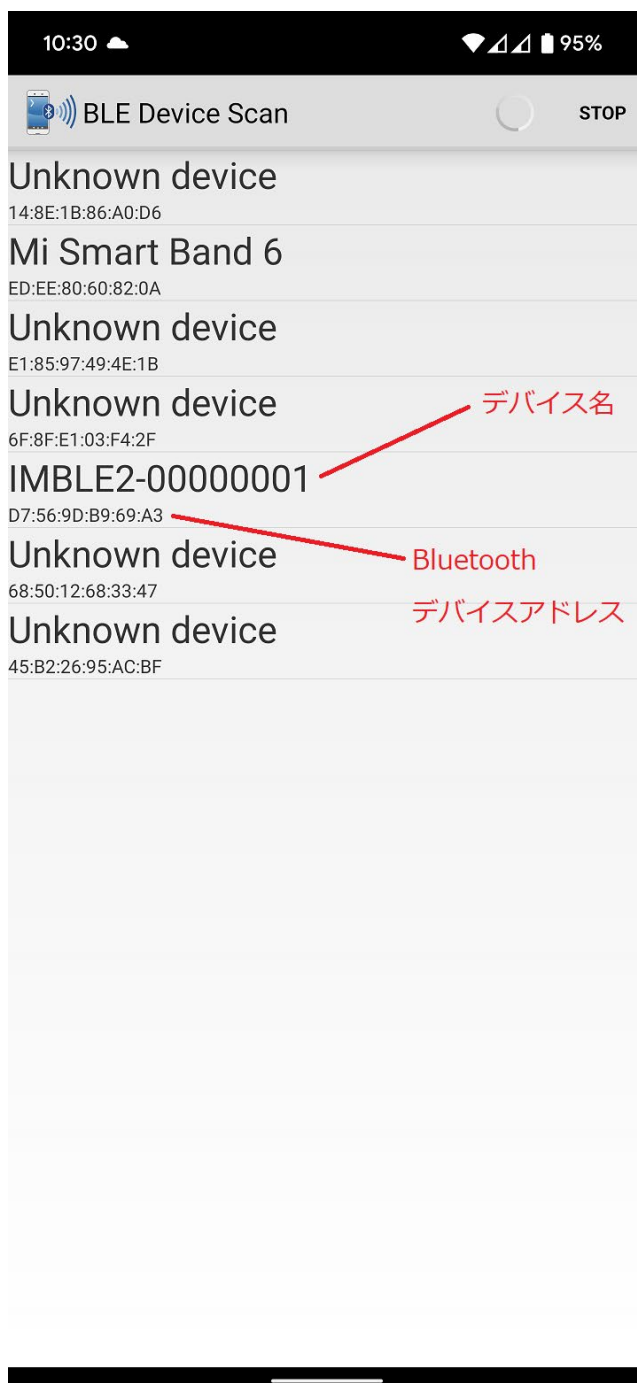
スキャンは一定時間で自動的に停止します。再度スキャンする場合は右上の”SCAN”ボタンをタップして下さい。スキャン中に右上の”STOP”ボタンをタップするとスキャンを停止します。

※ 画面サイズにより SCAN/STOP ボタンがメニューボタン(縦 3 点)内に格納されている場合があります。

interplan

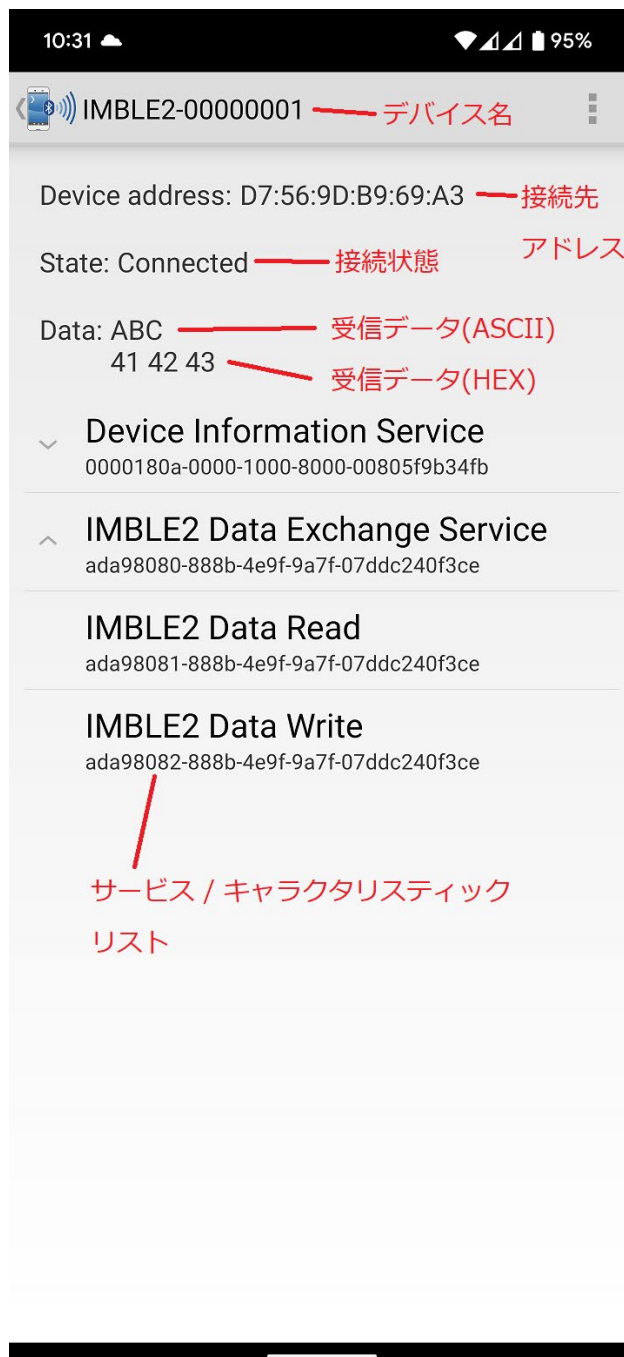
- ・ IMBLE は、本アプリ上では”IMBLExxxx” または “IMBLE2-xxxxxxxx”として表示されます。ここで、xxxx には IMBLE のシリアル No. (※)が入ります。

※ IMBLE では 16 進表記の下位 4 桁 / IMBLE2 では 10 進表記の下位 8 桁です



interplan

- ・ 表示された機器の中からいずれかの IMBLE をタップするとそのデバイスに接続され、デバイス操作画面に移ります。
- ・ デバイス操作画面では、上部はデバイスの状態が、下部にはサービス及びキャラクターリスティックのリストが表示されます。



interplan

- ・ 接続時点でデータ受信待ち状態となり、IMBLE から TXDA または TXDT コマンドでデータを送信すると、その値が受信データ表示部分に表示されます。
- ・ 下部の "IMBLE Data Exchange Service" (IMBLE2 では "IMBLE2 Data Exchange Service") をタップするとリストが展開され、読み出し用及び書き込み用のキャラクタリストが表示されます。
- ・ "IMBLE Data Write" (IMBLE2 では "IMBLE2 Data Write") をタップするとデータ入力用のダイアログが表示されます。16 進数でデータを入力し OK を押すと、その値を IMBLE に送信します。
 - ※ 複数バイトを送る場合は、区切り文字としてカンマまたはスペースを使用できます。
- ・ 画面右上の "OTA" ボタンをタップすると OTA パスワードの入力画面が表示されます。パスワードを入力し OK を押すと、OTA 開始リモートコマンドを IMBLE2 へ送信します。
 - ※ OTA 機能は IMBLE2 のみ対応しています
 - ※ 画面サイズにより OTA ボタンがメニュー(縦 3 点)内に格納されている場合もあります
- ・ 画面右上の "DISCONNECT" ボタンをタップすると IMBLE との接続が切断されます。
- ・ 画面左上のアイコンをタップすると接続を切断してスキャン画面に戻ります。